

## 【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	2023年 11月 5日
留学先大学	イースト・アングリア大学 (日本語名) University of East Anglia (現地言語名)
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している (以下に学部等名を記入) ※学部等名 (日本語) : 国際開発 (現地言語での名称) : International Development  <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他 :
留学期間	2023年 8月 - 2024年 6月
明治大学の所属学部等	国際日本 (学部/学科/研究科/専攻等)
学年 (出発時の本学での学年)	2年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

大学に関する情報集めはかなりしたと思います。留学報告書も隔々まで読みました(笑)  
おかげで Pre-sessional English というものを見つけ、交換留学開始前に有意義な夏休みを過ごすことができたので、ぜひ大学に関すること、Norwichに関することを、めんどくさがることなく調べてみて下さい。もし Pre-sessional English の受講を考えている人がいればいつでも連絡してください。

## II-1. 留学のための渡航前手続き (留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類 : 学生ビザ (Student Visa)	申請先 : UK visa application centre
ビザ取得所要日数 : 3 週間 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用 : 7 万円

## 1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

最も重要な書類は CAS です。その他英語力を証明する IELTS のスコアや高校、大学の成績表なども出そうと思えば提出できますが、基本なくても問題ないようでした。私は心配だったので直前に IELTS のスコアを追加で添付しましたが、それが更新された書類を当日もっていかなかったため追加で支払いを要求されたので、変に追加するべきではなかったと思いました。場合によっては、審査中に追加書類を求められる場合もあるそうなので、その時対応すればいいかなと感じました。

## 2. 具体的な申し込み手順を教えてください。

オンライン申請、書類のオンライン提出、ビザセンターにパスポートを提出しに行く日を選択、提出しに行く、後日センターまでビザの貼られたパスポートを回収しに行く (または郵送)

## 3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

面接はありませんでした

## 4. ビザ取得に関して困った点・注意点

私は現地で大学が始まる前に Pre-sessional English という 6 週間の語学講座を申し込んでおり、出発が普通の人たちより一カ月以上早かったにも関わらず、CAS が大学から届くのが非常に遅く、結果的に追加料金を払って Priority でビザを仕上げ間に合わせました。ビザの手続きや大学から CAS を正しく受け取る過程は非常に時間も手間もかかり、待っている間にどんどんビザを発行する時間が無くなってしまいうため、連絡が遅いなと思ったらすぐにメールを送ったり、対処法を考えたりすべきだと思いました。

## II-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）

## その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送など）

たいしたことではないのですが、クレジットカードについてももう少し用意があればよかったなと感じたことがあります。日本から持ってきた世界中で使える VISA カードが二枚あったのですがメインで使ったり親からの仕送りを受け取ったりしていたカードの為替手数料が 5%とかなり割高で、ずっと損していたことに現地へ来て 2 カ月ほどたってから気づき、急いで代替案を考えたことがありました。いまでは Revolut というイギリス発祥の Paypay のようなアプリで送金、支払いを済ませています。また、着いて一カ月でパソコンが壊れるということもあったため、日常的に使っていたものや今後日常的に使うであろう必需品が、少なくともあと一年は壊れたり不備があったりせず使えるかどうか入念に確認すべきだったと感じました。

## III. 現地到着後のながれ

## 1. 到着時の様子

利用航空会社	カタール航空				
航空券手配方法	skyscanner で調べた後航空会社のサイトで購入 ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	ヒースロー空港	現地到着時刻	14 時ごろ		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 ( <input type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> 電車)	<input checked="" type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他 ( )
移動の所要時間	約 4 時間				
空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等 ヒースロー空港から電車で London Liverpool street 駅まで行き、Great Anglia という電車で Norwich 駅まで約二時間ほどで向かい、駅から大学まではタクシーで行きました（25,26,26A のバスは大学へ行くので同じルートの方はそのバスをぜひ使ってくださいタクシーは高いです）。					
大学到着日	8 月 日 時頃				

## 2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮	<input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他 ( )
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋	<input type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他 ( )
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生	<input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他 ( )
住居を探した方法	<input type="checkbox"/> 大学の斡旋	<input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他 ( )
住居の申込み手順	大学からメールが来たためそれに従って行いました。早めに取りないと人気な寮はすぐなくなります。	

## 住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

比較的難なく見つけることができましたが、渡航後に友人からキャンパス外の寮の快適さを聞き若干後悔したので、地名や大学名を元にキャンパス外の学生寮も見ておけばよかったなと思いました。また、自分は事前に確認していたので用意ができましたが、多くの学生が寝具や調理器具が提供されていないことを知らず、到着後急いで割高なものを購入していたため、何があって何がないのか、必ず確認しておくことを勧めます。

3. 留学先でのオリエンテーションについて	
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	Welcome week というものが一週間ほどあり、毎日何かしらイベントがありました。
参加必須ですか？	<input type="checkbox"/> 必須 <input checked="" type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料（金額： ）
内容と様子は？	ガイダンス形式のものもあれば、フリーミールの配られる映画やゲームのイベントもありました。
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	9月25日から

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて	
<b>1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？</b>	
特になし。到着後に BRP の受け取りがありました。事前に大学での受け取りを希望していたためトラブルなく済みました。	
<b>2. その他現地でした手続きは？（健康診断、予防接種等）いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？</b>	
NHS の登録（無料）	
<b>3. 現地で銀行口座を開設しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？</b>	
いいえ	
<b>4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？</b>	
いいえ	
V. 履修科目と授業について	
<b>1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前に（7月 日頃） <input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 志願書類に記入して登録 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他（ ）	
<input type="checkbox"/> 到着後に（ 月 日頃） <input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際オフィス等の仲介 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他（ ）	
<b>登録時に留学生として優先されることはありましたか？</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった	
<b>優先が「あった」方はどのように優先されましたか？</b>	
英語のスコアがあればどの学部の授業でも何年生の授業でも選択することができました。	
<b>優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？</b>	
<b>2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？</b>	
現地での変更は時間割が被ることがない限り可能でした。私は取りたかった授業が今年度開講されておらず希望通りにいかないこともありました。基本要望通りに進みました。	

**Ⅵ. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。**

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00	起床						
9:00	授業	起床	起床		起床	起床	起床
10:00	授業						
11:00		授業		起床	授業		
12:00	授業	授業	外出	昼食	授業		昼食
13:00	昼食	昼食			昼食	外出	買い出しまたは外出
14:00	授業			部屋で過ごすか外出		meet up	
15:00	授業					meet up	
16:00		授業	帰宅			meet up の人と外出	
17:00	授業		クラブ活動				
18:00	夕食または外出	夕食または外出			外出		夕食
19:00			夕食または外出				
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							
24:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝



## Ⅶ. 現在までの感想

### 留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

イースト・アングリア大学は留学生も多く、町は少し小さいですがそれでもちょうどいいくらいの大きさだと思います。授業は選択次第ですが、日本の大学ほど多くないのでクラブ活動や外出するなど楽しいことをする時間がたくさんあると思います。私が取っている授業は基本学期末のエッセイで評価が決まるため、授業態度や出席などは考慮されません。手を抜こうと思えば抜ける状態ではありますが、先の大きな課題のことを考えたり、留学に来た意味を考えて取り組むべきかなと思います。寮に関して、私の住んでいる寮は比較的快適で便利だと思いますが、遠かったり狭かったりという悩みを抱えている人も見るので、事前によく考えるべきだと思います。一日遊んだり勉強したりして疲れて帰ってきたときに、リラックスできる場所があることは本当に重要なので、ぜひ部屋探しは真剣に行ってください。フラットメイトに関しては本当に運だと思います。私の寮は Barton House というところで、フラットメイトはほとんどイギリス人で、最初はかなり話すのに抵抗があり、向こうもあまりフレンドリーではなかったので少し悲しかったですが、お酒が入ったりイベントがあったり、あとは恋バナをしたりして(笑)、最近は結構話しやすくなりました。留学生が多い INTO に住んでいる子はもっと仲良くなるのが早かった印象があります。全くフラットメイトと会わないという人もいました。生活面に関しては、街へ行けば基本何でも揃うし、娯楽が少し少ないとも言えますが、友達がいれば楽しくなると思います。電車もバスも意外と安いので、日帰りで海の方まで旅行へ行ったり、車をもっている友人ができればもう少し遠出も簡単にできます。

### 留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

少し個人的な話になってしまいますが、私はこの留学が人生で三回目です。初めての留学は中学生の時、ニュージーランドに三か月行きましたが、友達は何人もできませんでした。まだ自分も、同じ学校の子たちも幼かったということもありますが、それでも英語の勉強をやめたくないくらい堪えました。そのときと今を比べて自分でも変わったと思うのは、積極性です。最初の一週間は友達作りで本当に疲れるし、きっと多くの人が悩むと思います。でも、話して楽しかった人にメッセージを送ってみたり、このイベント一緒に行かない？って誘ってみたり、たくさん笑顔で話しかけたり、自分の話をいっぱいしたりしているうちに、友達は増えます。私は日本でサークルには一つも入ってないし、そこまで Sociable な人間ではありませんが、英語を話すときは結構キャラが変わると自分でも思います。また、誘われたイベントや面白そうなイベントは絶対に行った方がいいです。私は部屋に 1 人でいるのがあまり好きではないので、授業以外の時間は図書館での勉強すら誰かと一緒にするし、絶対毎日何かしら人と会う予定を入れています。また、日本人とあまり話さないほうがいいという人がよくいますが、そんなことないです。日本人とのコネクションがあるからこそ広がる輪もあるので、自分から塞ぎこまないようにぜひしてください。ここまでくると性格的な問題になってくると思いますが、それでも、友達を作ったりここでしかできない思い出を増やしたければ、少しだけでいいので、いつもより積極的になってみるといいかなと思います。こんな具体性のない報告書になってしまい申し訳ないですが、もし何か質問があれば気軽にメールしてください！お待ちしております。

